

# 平成 27 年度 牧之原市普通会計財務書類 4 表の概要

## 1. 貸借対照表とは

「財産(資産)」と、その「財源」を表すもの。

- 左側 → 資産
- 右側 → 財源

資産	財源
<b>資産</b> 貯金などの現金や市が持っている学校道路、建物など	<b>負債</b> 借金など
	<b>純資産</b> 税金など

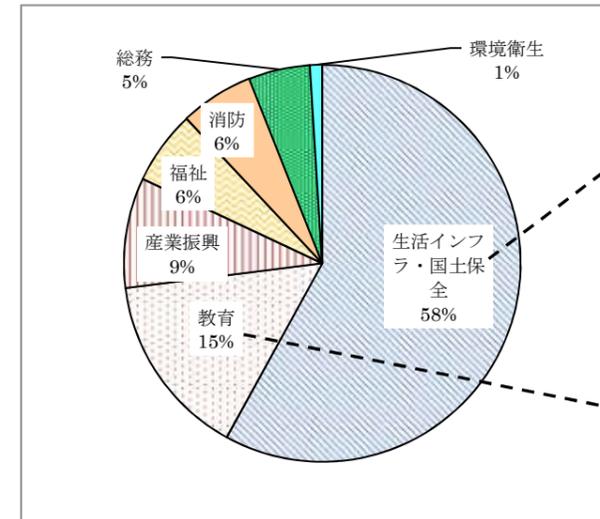
公(行政)会計のポイント

「財源」では、どの世代が(資産形成にあたり)負担をしてきたか、もしくは負担をしていくかが分かります。

⇒「負債」・・・ 将来の世代が負担するもの

⇒「純資産」・・・ 過去及び現世代が負担してきたもの

## 3. 有形固定資産 行政目的別グラフ



「生活インフラ・国土保全」

⇒土木費  
 牧之原市では、資産形成の半分以上を、道路や橋りょう整備に、費やしてきたことがわかります。

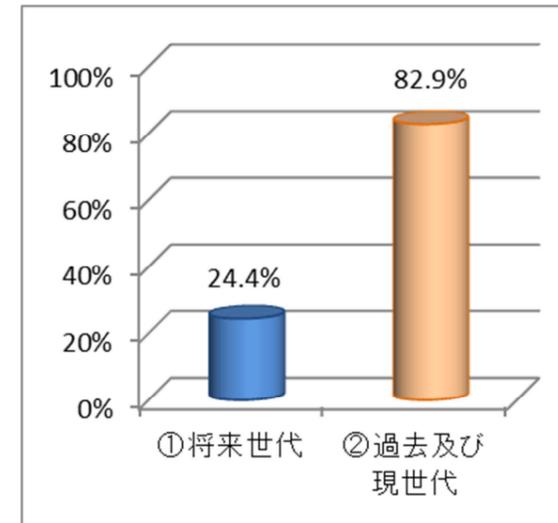
学校施設耐震化事業など、学校や幼稚園の施設整備も多く進められてきました。

## 2. 普通会計 貸借対照表

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

資産の部		負債の部	
市が住民サービスを提供するために保有する資産		将来の世代が負担していくもの	
1 公共資産	783 億 2,225 万円	1 固定負債	208 億 1,999 万円
有形固定資産	783 億 266 万円	(基準日の翌日から1年以降に支払いや返済が行われるもの)	
(道路・公園・庁舎・学校など)		地方債	172 億 5,842 万円
売却可能資産	1,959 万円	退職手当引当金	35 億 6,157 万円
2 投資等	46 億 5,277 万円	2 流動負債	20 億 1,363 万円
投資及び出資金	35 億 1,562 万円	(1年以内に支払いや返済をすべきもの)	
基金等	5 億 4,717 万円	翌年度償還予定地方債	18 億 3,625 万円
その他(貸付金など)	5 億 8,998 万円	賞与引当金	1 億 7,738 万円
3 流動資産	48 億 522 万円	純資産の部	
現金預金	47 億 3,792 万円	これまでの世代がすでに負担してきたもの(正味財産)	
未収金	6,730 万円	純資産合計	649 億 4,662 万円
<b>資産合計</b>	<b>877 億 8,024 万円</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>877 億 8,024 万円</b>

## 4. 世代間の負担割合



①

社会資本形成の将来世代負担比率(%)  
 = 地方債残高 ÷ 公共資産合計 × 100  
 = 190 億 9,467 万円 ÷ 783 億 2,225 万円

↓  
 [地方債 172 億 5,842 万円  
 翌年度償還予定地方債 18 億 3,625 万円]

↓  
 平均値(指標) : 15~40%  
 ⇒ 牧之原市 : 24.4% ... ○

②

社会資本形成の過去及び現世代負担比率(%)  
 = 純資産合計 ÷ 公共資産合計 × 100  
 = 649 億 4,662 万円 ÷ 783 億 2,225 万円

↓  
 平均値(指標) : 50~90%  
 ⇒ 牧之原市 : 82.9% ... ○